

2017 年度以前入学者 教員免許取得希望者の皆様へ

「教科に関する科目」は、年度により履修科目の扱いが異なることがありますので、科目を履修する年度の学部要項（政治経済学部 HP>在学生の方へ>科目登録>教職課程ページのお知らせ欄より参照）を**必ず確認**し、必要単位を満たすように充分注意して登録を行ってください。

科目の扱いが異なる一例（2007 年度→2008 年度の例）

マクロ経済学入門	2007 年度は、教科に関する科目 「社会学、経済学」の <u>選択</u> 科目
	2008 年度は、教科に関する科目 「社会学、経済学」の <u>必修</u> 科目

上記例の場合・・・

- ◆2007 年度に履修した場合は選択科目の扱い
- 2008 年度に履修した場合は必修科目の扱い

<2013 年度以前入学者向け>

○α、β 科目の名称変更について

2013 年度まで科目名に「α」、「β」が含まれていた科目は、2014 年度より「A」、「B」への名称変更および、科目統合がされました。対象科目の読み替えは可能で、「○○○α」は「○○○A」に、「△△△β」は「△△△B」へと読み替えが可能です。詳細については、「教育職員免許状取得 履修方法」を一読してください。

読み替え例：2013 年度までに「日本史概論 α」のみを修得し、「日本史概論 β」を未修得だった場合、「日本史概論 B」を修得すれば、中学校教諭 1 種免許状 社会の「日本史及び外国史」、高等学校教諭 1 種免許状 地理歴史の「日本史」の必修条件を満たしたことになります。

○経済学入門 A、B および社会学原理 A、B について

「経済学入門 A、B」は、2013 年度まで中学校教諭 1 種免許状 社会の「社会学、経済学」、高等学校教諭 1 種免許状 公民の「社会学、経済学（国際経済を含む。）」の選択必修科目となっていたましたが、科目廃止となりました。

経済学科必修科目の読替に倣い、「経済学入門 A」は「ミクロ経済学入門」に、「経済学入門 B」は「マクロ経済学入門」へと読み替え可能としますので、2013 年度までに「経済学入門 A、B」のうちいずれかしか修得できていなかった場合は、上記対応科目を代わりに履修してください。

また、「社会学原理 A、B」も 2014 年度まで中学校教諭 1 種免許状 社会の「社会学、経済学」、高等学校教諭 1 種免許状 公民の「社会学、経済学（国際経済を含む。）」の選択必修科目となっていたましたが、科目廃止となりました。もし 2014 年度までに「社会学原理 A、B」のうちいずれかしか修得できていなかった場合は、①「理論社会学」、②「ミクロ経済学入門」と「マクロ経済学入門」のいずれかの履修方法で選択必修条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。詳細については、「教育職員免許状取得 履修方法」を一読してください。